

ハートケア 通信

2023年 9 月号

発行：2023年9月1日 NO. 240
ハートケアグループ
〒583-0021 大阪府藤井寺市御舟町1-63
藤井寺オフィスビル
編集：ハートケア通信編集委員
TEL 072-931-2355
FAX 072-931-2730



夏野菜の収穫 デイセンターリハビリプラザ高槻



リハビリプラザ高槻の菜園では、夏野菜が立派に育ちました。野菜は少しずつお持ち帰りいただき、スイカはディで切り分けて食べました！

スイカは『甘くて美味しい！』と好評で、皆さんまぶしい笑顔になりました。



今月の特集

祝・ハートケアグループ 創立 35 周年
職員（永年勤続表彰者）に聞いてみました！ ハートケアでの思い出

ハートケアグループ since1988

～快適をご利用者に 安心をご家族に～

(株)ハートケアホールディングス

(株)大阪ホームケアサービス

(株)メディケア・リハビリ

(株)青蓮荘

(株)マイオセラピー研究所

NPO法人ケア・ユニゾン

◆介護保険ご利用者総数 5158 名（以下内訳）

- ・ケアプラン契約数 786 名 ・訪問介護事業 432 名
- ・通所介護事業 1518 名 ・訪問看護事業 1920 名
- ・福祉用具レンタル事業 502 名

◆介護保険外ご利用者総数 1400 名

- ・訪問看護事業（医療）957 名 ・個人契約ヘルパー4 名
- ・訪問介護事業（障害者総合支援）31 名
- ・有料老人ホーム 408 名

◆住宅改修・福祉用具購入（介護保険内外含む）4 件

◆障がい児通所支援事業 436 件

◆職員数 924 名

（上記の総数は複数のサービスを利用される方の重複を含みます）

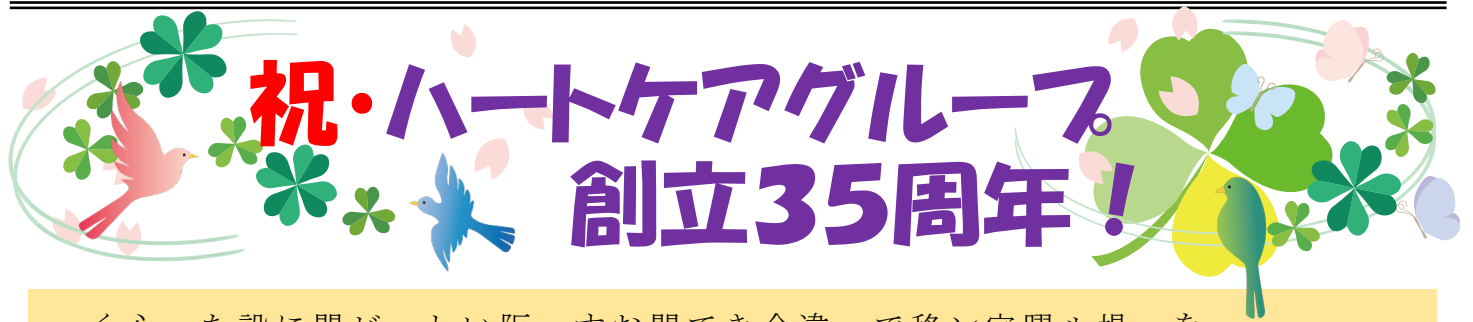
<https://www.medi-care.co.jp/>

ハートケアグループ

検索

ご利用者虐待防止相談窓口 TEL:072-931-7735 担当：井口

(2023年8月1日現在)



ハートケアグループ創立35周年 を迎えて

ハートケアグループは、1988（昭和63）年の創業から今年で35年を迎えました。

創業の年には、日本初のドーム球場、東京ドームの完成や青函トンネル、瀬戸大橋の開通など、未来に向けて躍進が期待されていたものが次々と完成した年でした。これらの設備、インフラは、昭和・平成・令和と時代は移り変わっても、日本の象徴として今でも活躍しています。

そうした社会の発展と共に、規模は違いますが、ハートケアグループも総合介護サービス会社として成長してきました。この成長は、これまで支えて下さった多くのご利用者・ご家族、関係者の方々と、多くの職員の努力のおかげです。本当にありがとうございます。

ハートケアグループ創業の地は、大阪府羽曳野市に建てた三角屋根の白いペンション風の小さな老人施設でした。

その後、有料老人ホーム、デイサービス、訪問看護ステーションなどを展開し、現在は大阪・兵庫・京都・三重に30か所以上のサービス提供拠点を設けることができるようになりました。

現在は放課後等デイサービス、重度心身障がい児向け短期入所施設（詳しくは先月のハートケア通信をご覧ください）

ハートケアグループの シンボルマーク

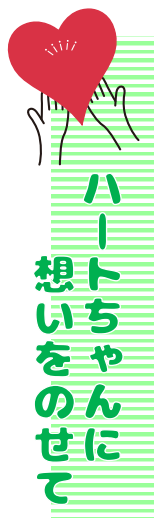


愛称は
ハートちゃん

い、老人施設の紹介事業も運営していますが、ここに至るまでは決して順風満帆ではなく、失敗も多く重ねてまいりました。しかし、それでも多くの皆様のご支援やご尽力をいただき、続けることが出来ました。

これからも引き続き「快適をご利用者に安心を」をモットーに、また、職員にも「ハートケアグループで働いてよかった」と思ってもらえるグループにできるよう努めて参ります。

ハートケアグループ代表
下田晃司



ハートケアグループのシンボルマーク『ハートちゃん』は、小鳥が大空に羽ばたき夢を実現させようとする姿を表しています。

『自分たちが歳を取った時に入りたいようなホームを創ろう』という創業時の強い志を乗せて、皆さんに親しまれるマークを目指して作られました。

シンボルマークが作られた当初は『小鳥』でしたが、グループ会社（ハートケアグループ）になった頃から『鳩』『ハート』になりました。ハートちゃんがくわえている四つ葉のクローバーは、『ご利用者』『ご家族』『社員』『地域』の4つのハートを表しています。この4つが一つになって四つ葉のクローバーになり、幸せが実現するという意味が込められています。

ハートケアグループのサービスで、一人でも多くの方が笑顔に、そして幸せになっていただけるように、これからも『ご利用者』『ご家族』『社員』『地域』へのハートを大切に歩み、成長していきます。

当社では、ハートちゃんにちなみ、**8月10日を『ハートケアの日』**としています。

職員(永年勤続表彰者)に 聞いてみました! ハートケアでの思い出

当社では、8月10日の『ハートケアの日』に毎年、永年勤続表彰者を発表しています。後日、表彰状と副賞の贈呈もあり、今年も勤続20年が4名、10年が21名と多くの職員が表彰されました。

これからも、職員の頑張りに応え、働きやすく、やりがいの感じられる職場作り、そしてご利用者、ご家族、地域に貢献できるよう取り組んでまいります。

早いものでハートケアグループに入社して20年が過ぎました。こうして20年も続けてこられたのは、子育てとの両立に理解のある職場環境や同僚に恵まれたからだと改めて感じています。現場での業務を行っていた頃は、子どもの熱や保育園の関係でお休みを頂くこともよくあり、その度に感謝と申し訳なさの葛藤がよくあったのを思い出します。これからも自分が支えてもらったように支えていけるよう頑張りたいです。

経理財務本部 N・O (勤続20年)



20年前に総合病院から転職で入職させて頂きました。病院で担当していた患者さんが退院された後、数か月後に再度お会いした時には、退院時より再び悪化されていたことに衝撃を受けた事が、訪問看護ステーションでのリハビリに関わる事の大事さを知るきっかけでした。訪問看護で在宅リハビリをする事で再び改善がみられる事をつれしく思い、訪問業務を行わせて頂いております。この度は、表彰頂きありがとうございます。

メディケア・リハビリ
訪問看護ステーション
Y・O (勤続20年)

営業所長に就任していた頃、その立場からご利用者からのクレームにも対応することになりました。クレームになった原因を検証する過程で、いろんなことに気付かされることもしばしばありました。あの頃を振り返れば、時にクレームは私達に気付きや課題を与え、同時に成長するチャンスを与えてもらっていたのだと思います。

在宅専門本部

A・Y (勤続20年)

ハートケアでの思い出

私の介護職としての出発点は、青蓮荘にあります。吹き抜けの天井・木造の扉が印象的でした。入社当時は職員間の上下関係も厳しく、新人の私には辛く辞めようと考えた時期もありましたが、環境改善の提案を会社が受容して背中を押して下さい、支えて頂いたお陰で今日まで辿り着けたと思います。介護職からケアプランへと人生の指針の動機づけを頂いたのも、この環境あつての事です。利用者一番近い目線で取り組めるのも私にとって一番の強みになりました。

「利用者の心を掴み、利用者寄り添い一緒に時を刻む。」このような道を歩める私は幸せだと思います。感謝あるのみです。

青蓮荘ケアプランセンター
K・Y (勤続20年)

交野営業所のレンタル部門で採用されてから10年になりました。年月の過ぎるのは早いなあと感じています。入社した時は介護保険の存在を全く知らなかったもので、電動ベッドの販売や修理をする仕事だと思っていました(笑)。異動で色々な営業所に配属になりましたが、その都度、皆さんが優しく受け入れて下さって、とても働きやすい環境でした。これからもよろしく願います。

レンタル部 D・T (勤続10年)

訪問看護部門の事務職で入社し、半年で本部へ。その後は主に運営・経営に関する大小様々なフォーマットの見直しや構築に携わってきました。

他にも、新型コロナワクチンの対応、新人職員向け研修の講師、制度改定への対策、有料老人ホームでの宿直…。やったことないことばかりでしたが、多くの方々が励ましやありがたうの声で私を支えてくださったおかげで、10年続けてこられたと思います。本当にありがとうございます。

入居支援事務課
A・S (勤続10年)

ハートケアグループの旅行事業

Rehavel 旅通信④

娘様に会いに行く！
日帰り「イタリアフェア」の旅

旅に出る、その一歩を。



今回ご紹介するのは、当社メディケア・リハビリ訪問看護ステーション大東のご利用者、M様の日帰り旅です。M様は、脳梗塞後遺症により普段車いすを使用して生活されています。娘様は、イタリアのフィレンツェで革職人として工房兼店舗を経営されており、昨年、阪急百貨店うめだ店で開催の「イタリアフェア2022」へ出店されることになり、その様子を「ぜひ見に行きたい！」とRehavel（リハベル）へ依頼がありました。

まずはアセスメント

M様と奥様のアセスメント結果は次のようになりました。

- ・長時間同じ姿勢で車椅子に座っていると、とても疲れてしまう
- ・痰の吸引が必要
- ・普段はヘルパーなどの介助で移乗している
- ・奥様に介護負担があり、なかなか外出ができない

Rehavel（リハベル）では、身体のプロである理学療法士が、事前に依頼者のお身体をアセスメントし、当日、スムーズに移動できるよう事前に現地調査を行います。



日帰り旅 当日



到着後、まずは娘様の勇姿を見るため、イタリアフェアが開催されている9階へ。事前調査が活かされ、スムーズに催事場までたどり着くことができました。

娘様が接客などを頑張っている姿を見てM様と奥様は大変喜ばれ、娘様が機械を使わず、一つひとつ手縫いで作ったバッグや小物に感嘆されていました。

久しぶりの外出でもあり、娘様のお店はもちろん、他の

事前準備開始

M様と奥様のアセスメント結果を踏まえて、まず現地ですムーズに催事場へ行くルートを検討しました。

長時間同じ姿勢にならないよう、座り直しをしたり、痰の吸引を行ったりできるスペースや、トイレの位置の把握、催事場までスムーズに移動できるようエレベーターの場所などを確認し、百貨店内を負担が少なく移動できるよう準備しました。

旅行事業
Rehavel（リハベル）
まずはお気軽にお電話ください
TEL 072-931-2761
FAX 072-931-2137

M様のご希望と奥様（介助者）の負担を軽減しながら「娘様に会いに行く！日帰り「イタリアフェア」の旅」を無事、楽しんでいただきました。

娘様の晴れ姿とともに、最新トレンドにも触れることができて「とても良い刺激を受けた日でした」とM様は一日を振り返って大変満足されていました。

店舗の華やかさやイベントの活気ある雰囲気も楽しまれました。

ランチは予約していた中華料理を家族水入らずで楽しめました。

その後も百貨店を散策され、イベントで行われていたソプラノ歌唱にとっても感激されたり、お土産やお惣菜を買ったりと外出を満喫し、予定通り帰宅することができました。

有料老人ホーム 空室情報

○…随時入居可 △…若干名 満…待機

青蓮荘	満	コンフォート門真	満	コンフォート大東	△	ケアホーム加美	○
ケアホーム長吉	○	ケアホーム伊賀	○	ケアホーム寝屋川	満	ケアホーム藤井寺	△
ケアホーム俊徳道	○						

※空室情報は変動することがあります。 お問い合わせ窓口 ☎ 0120-974-115 平日9時～18時 2023年8月現在